

(株)プラッサ 安全報告書  
かもい岳スキー場



平成28年度

リフト名	営業期間
第1ペアリフト	H28.12.11～29.4.9
第2ペアリフト	H28.12.23～29.3.12
第3ペアリフト	H28.12.17～29.3.26
第1Tバーリフト	H28.12.15～29.4.9

1. 利用者の皆様へ

当社索道事業に対して、日頃のご利用とご理解、誠にありがとうございます。  
当社は経営理念の第一に安全の確保を掲げ法令の遵守とともに安全輸送に努めております。  
本報告書は、鉄道事業法に基づき、輸送の安全確保のための取り組みや安全の実態について  
自ら振り返るとともに、広くご理解いただくために公表するものです。  
皆様からの声を輸送の安全に役立てたく積極的なご意見を頂戴できれば幸いです。

(株)プラッサ  
代表取締役 齊藤 博

## 2. 基本方針と安全目標

### (1) 基本方針

当社の経営理念の第一は安全の確保です。

「安全基本方針」を次のように掲げ社長以下従業員に周知・徹底しております。

1. 一致団結して輸送の安全の確保に努めます。
2. 輸送の安全に関する法令及び関連する規定をよく理解するとともに、これを遵守し、厳正、忠実に職務を遂行いたします。
3. 常に輸送の安全に関する状況を理解するよう努めます。
4. 職務の実施に当たり、推測に頼らず確認の励行に努め、疑義のあるときは最も安全と思われる取り扱いをいたします。
5. 事故・災害等が発生したときは、人命救助を最優先に安全適切な処置をいたします。
6. 情報は漏れなく迅速、正確に伝えます。
7. 常に問題意識を持ち、必要な改革に取り組むよう努めます。

### (2) 安全目標

平成28年度索道輸送安全目標は次のとおりです。

当年度の索道運転事故(索道人身障害事故)の発生はありませんでした。

区分	項目	内容
定量的な目標	整備不具合による事故	死亡事故を発生させない
	人身障害事故	当年度の発生件数を0件とする

## 3. 事故等の発生状況とその再発防止処置

### (1) 索道運転事故

平成28年度の索道運転事故の発生はありません。

### (2) 災害(地震や暴風雨、豪雪など)

平成29年1月27日 第3ペアリフトを強風の為10時30分より運休としました。

### (3) インシデント(事故の兆候)

平成28年12月23日に第1Tバーリフト終端滑車で脱索のインシデントが発生しました。

直ちに概況を北海道運輸局鉄道部に報告すると共に索道メーカーに修理を依頼し、安全が確保されるまで運休することとしました。

12月25日より修理を開始し同日に修理を完了して、点検後試運転を行い問題のないことを確認しました。

運輸局鉄道部に試運転の結果及び再発防止策を報告して、12月26日よりの営業運転を報告しました。

12月26日より営業運転を開始しました。

### (4) その他

特にありません。

## 4. 輸送の安全確保のための取り組み

### (1) 人材教育

当社索道事業部門では、輸送や皆様の安全に役立つよう、安全教育を実施しております。

平成28年12月1日 安全講習会実施



索道従業員に安全なリフト運行に必要なことを説明する安全統括管理者(社長)及び索道技術管理者

(2) 緊急時対応訓練

毎年、リフト従業員で救助訓練を実施しております。

平成28年12月1日 救助訓練実施



(3) 安全関連投資

安全輸送の確保を最優先に、安全の維持・向上のため施設の修繕に取り組みました。

平成28年の主な安全関連投資の内容は、以下のとおりです。

リフト名	
第1ペアリフト	通常整備
第2ペアリフト	通常整備
第3ペアリフト	脱索検出装置、端子箱、通信線更新
Tバーリフト	搬機巻取バネ更新

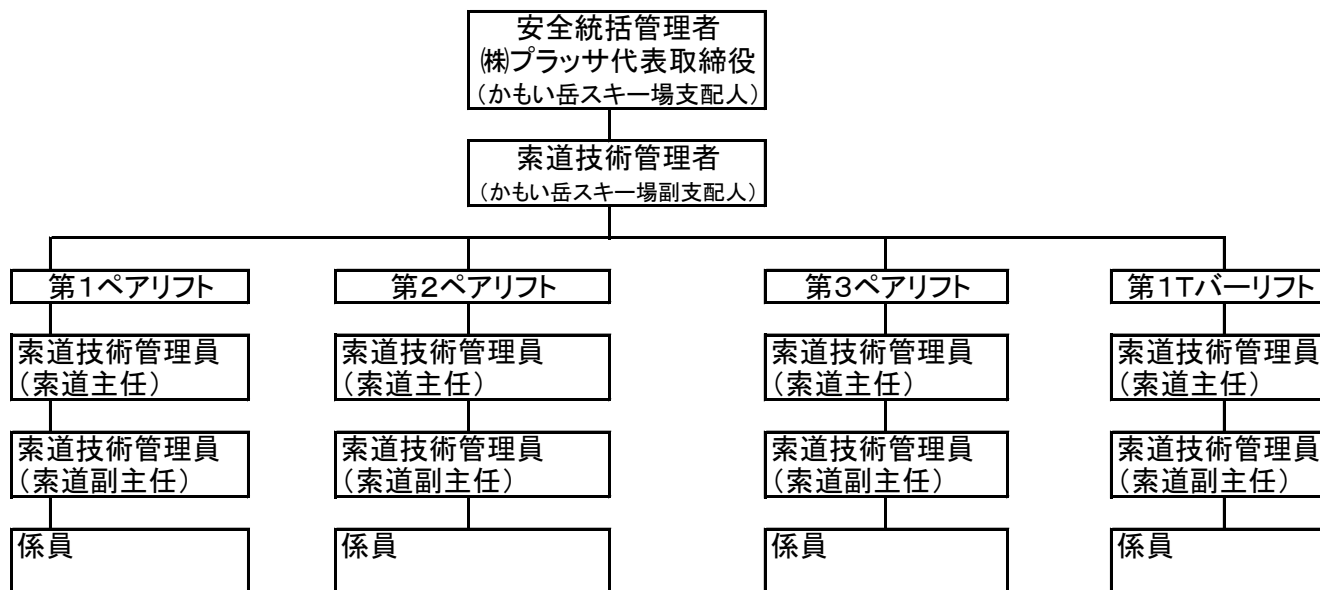
平成29年度につきましては下記工事を予定しております。

リフト名	
第1ペアリフト	通常整備
第2ペアリフト	通常整備
第3ペアリフト	通常整備
Tバーリフト	搬機巻取バネ更新

5. 当社の安全管理体制

社長をトップとする安全管理組織を構築し、各責任者の責務を明確にしています。  
また、毎日の朝礼時に点呼、及び危険予知運動を実施し事故防止を啓発しています。

かもい岳スキー場指揮命令系統図



代表取締役	輸送の安全の確保に関する最終的な責任を負う。
安全統括管理者	索道事業の輸送の安全の確保に関する業務を統括する。
索道技術管理者	安全統括管理者の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守、管理 その他の技術上及び係員教育の事項に関する業務を管理する。
索道技術管理員	索道技術管理者の指揮の下、担当する索道の運行管理、索道施設の保守、 管理その他の技術上の事項に関する業務を管理する。

6. 利用者の皆様の連携とお願い

お客様のお声をお聞かせ下さい。

安全で信頼される索道をつくるため、皆様からいただいた声を役立たせていきたいと思ひます。

7. ご連絡先

安全報告書へのご感想、当社安全への取り組みに対するご意見をお寄せ下さい

073-0404

北海道歌志内市字歌神94-15 (株)プラッサ

TEL 0125-42-3939 FAX 0125-42-2925

info@kamoidake.jp